

第6章 道路網整備計画の策定

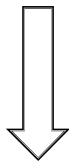
本基本方針で述べてきた、既存の道路における具体的な整備手法、今後の区内の交通動向を見据えた新たな幹線道路ネットワーク、時代の変化に対応した道路空間の活用などについて、以下に示す選定基準に沿って路線を選定し、道路網整備計画を示します。

1 道路網整備路線の選定

道路網を選定するにあたっては、本基本方針を踏まえ、路線の選定を行います。

選定基準

- 自動車交通量将来予測から広域的なネットワークの補完に寄与する路線
- 歩行者交通量将来予測から広域的なネットワークの補完に寄与する路線
- 無電柱化や駅舎・駐輪場など収容空間機能の向上に寄与する路線
- 緑化や景観形成など環境空間機能の向上に寄与する路線
- 交通結節点や商店街、観光拠点など賑わい空間機能の向上に寄与する路線
- 道路啓開や延焼防止、輸送路など防災空間機能の向上に寄与する路線



整備対象路線

整備路線の選定方法

1. 幹線道路 :
将来交通量予測の結果においても、整備が妥当であるとの結果が得られたため、全ての幹線道路を整備対象路線として選定しました。(図-21)
2. 地区主要道路 :
選定基準に基づき、それぞれの項目に合致する路線を選定し、幹線道路との接続等を考慮し整備路線の対象としました。(図-22, 23, 24, 25)